

## 平成28年度動物病院における動物由来感染症モニタリング事業結果

## 1 目的

動物由来感染症の動物での発生状況を把握するため、動物病院における感染症の診断状況を集約し、動物由来感染症の人への感染を防止するための必要な措置を講じることを目的とした。

## 2 実施概要

平成21年度からの継続調査として実施した。

## (1) モニタリング調査

## ア 実施期間

平成28年4月から平成29年3月まで

## イ 調査対象動物

指定動物病院を受診した犬、猫

## ウ 調査対象とした動物由来感染症

犬	猫
皮膚糸状菌症	皮膚糸状菌症
疥癬	疥癬
ノミ刺咬症	ノミ刺咬症
回虫症	回虫症
ジアルジア症	ジアルジア症
瓜実条虫症	瓜実条虫症
犬ブルセラ症	トキソプラズマ症

## エ 調査対象動物の飼養状況調査項目

品種、年齢、性別、体重、飼養形態、症状、ワクチン接種歴、ノミ駆虫の有無、同居動物の有無を調査項目とした。

## オ 調査方法

指定動物病院20病院（区部：14、多摩部：6）から、月ごとの犬猫別の診察頭数及び調査対象とした動物由来感染症に感染していると診断した犬猫別の頭数ならびに調査対象動物の飼養状況について報告してもらう方式により行った。

## (2) サンプルング調査

## ア 実施期間

平成28年4月から平成29年3月まで

## イ 調査対象

指定動物病院の中から選定した病原体定点6病院において、飼い主から調査協力を得られた犬猫の血液

## ウ 調査対象とした動物由来感染症及び調査方法

	調 査 項 目	調 査 方 法
犬	Q熱	抗原検査(PCR法)
猫	猫ひっかき病	抗体検査(IFA法)

※ 病原体定点から検査機関に検体を送付し、検査を実施した。

### 3 調査結果

#### (1) モニタリング調査

平成28年4月から平成29年3月まで、指定動物病院20病院を受診した犬、猫121,928頭について調査を行った。内訳は次のとおりである。

- ・ 犬 76,134頭 (区部:53,875頭、多摩部:22,259頭)
- ・ 猫 45,794頭 (区部:34,658頭、多摩部:11,136頭)

#### ア 犬の診断状況

受診した犬76,134頭のうち、218頭(0.29%)についてモニタリング対象の感染症と診断された。各疾病の内訳は、表1のとおりである。

表1 犬の診断状況

調査期間	受診頭数	陽性頭数 (括弧内は陽性率)						
		皮膚糸状菌症	疥癬	ノミ刺咬症	回虫症	ジアルジア症	瓜実条虫症	犬ブルセラ症
4月	8,110	1 (0.01%)	4 (0.05%)	5 (0.04%)	1 (0.01%)	0	1 (0.01%)	0
5月	7,753	2 (0.03%)	1 (0.01%)	3 (0.04%)	0	2 (0.03%)	0	0
6月	7,513	1 (0.01%)	0	24 (0.32%)	0	1 (0.01%)	0	0
7月	7,200	3 (0.04%)	0	32 (0.44%)	0	0	2 (0.03%)	0
8月	6,785	1 (0.01%)	0	33 (0.49%)	3 (0.04%)	0	2 (0.03%)	0
9月	6,507	0	4 (0.06%)	26 (0.40%)	0	2 (0.03%)	3 (0.05%)	0
10月	6,334	2 (0.03%)	3 (0.05%)	17 (0.27%)	3 (0.05%)	1 (0.02%)	0	0
11月	5,390	1 (0.02%)	0	10 (0.19%)	0	1 (0.02%)	1 (0.02%)	0
12月	5,764	0	1 (0.02%)	4 (0.07%)	1 (0.02%)	1 (0.02%)	0	0
1月	4,781	1 (0.02%)	1 (0.02%)	2 (0.04%)	1 (0.02%)	0	1 (0.02%)	0
2月	4,731	1 (0.02%)	0	1 (0.02%)	1 (0.02%)	0	0	0
3月	5,266	0	3 (0.06%)	3 (0.06%)	0	0	0	0

計	76,134	13 (0.02%)	17 (0.02%)	160 (0.21%)	10 (0.01%)	8 (0.01%)	10 (0.01%)	0
(参考) 27年度計	71,876	9 (0.01%)	22 (0.03%)	162 (0.23%)	7 (0.01%)	19 (0.03%)	8 (0.01%)	0

### イ 猫の診断状況

受診した猫45,794頭のうち、399頭(0.87%)についてモニタリング対象の感染症と診断された。各疾病の内訳は、表2のとおりである。

表2 猫の診断状況

調査期間	受診頭数	陽性頭数 (括弧内は陽性率)						
		皮膚糸状菌症	疥癬	ノミ刺咬症	回虫症	ジアルジア症	瓜実条虫症	トキンプラズマ症
4月	4,002	3 (0.07%)	1 (0.02%)	5 (0.12%)	3 (0.07%)	0	2 (0.05%)	0
5月	4,128	2 (0.05%)	1 (0.02%)	11 (0.27%)	9 (0.22%)	0	3 (0.07%)	0
6月	4,300	3 (0.07%)	2 (0.05%)	27 (0.63%)	8 (0.17%)	0	1 (0.02%)	0
7月	4,408	1 (0.02%)	1 (0.02%)	41 (0.93%)	17 (0.39%)	0	1 (0.02%)	0
8月	3,768	0	5 (0.13%)	64 (1.70%)	15 (0.40%)	0	2 (0.05%)	0
9月	3,644	0	2 (0.05%)	41 (1.13%)	10 (0.27%)	0	5 (0.14%)	0
10月	4,042	0	1 (0.02%)	35 (0.87%)	8 (0.20%)	1 (0.02%)	0	0
11月	3,546	2 (0.06%)	1 (0.03%)	12 (0.34%)	1 (0.02%)	0	2 (0.06%)	0
12月	3,666	0	1 (0.03%)	11 (0.30%)	1 (0.03%)	2 (0.05%)	3 (0.08%)	0
1月	3,158	3 (0.09%)	0	9 (0.28%)	1 (0.03%)	0	1 (0.03%)	0
2月	3,301	0	0	4 (0.12%)	1 (0.03%)	0	0	0
3月	3,831	3 (0.08%)	1 (0.03%)	5 (0.13%)	2 (0.05%)	0	2 (0.05%)	0
計	45,794	17 (0.04%)	16 (0.03%)	265 (0.58%)	76 (0.17%)	3 (0.006%)	22 (0.05%)	0
(参考) 27年度計	41,518	15 (0.04%)	8 (0.02%)	329 (0.79%)	58 (0.14%)	1 (0.002%)	37 (0.09%)	0

### (2) サンプルング調査

平成28年4月から平成29年3月までの計215検体(犬:87検体、猫:128検体)について調査した。結果は表3のとおりである。

表3 サンプルング調査結果

	陽性数／検体数（陽性率）	
	Q熱	猫ひっかき病
犬	0／87	
猫		12／128（9.4%）